

あゆみ

ayumi



..... ごあいさつ

広報誌あゆみは今回の令和3年7月号で100号を迎える事ができました。これもひとえにみなさまのご支援とご指導の賜物と深く感謝しております。これからも施設の状況や福祉に関する情報などを発信し続けていきたいと思ひます。

昨年からの新型コロナウイルスの影響で、1月から3月まで施設内での職員の動線を分離し感染症対策を行ってまいりましたが、4月から東京都の感染者数減少に伴い対応を緩和するとともに、窓越し面会を開始しました。その後のまん延防止等重点措置・緊急事態宣言発令により予約受付を一時中止している状態でございますが、感染状況が落ち着き、新しい日程が決まり次第あらためてご案内申し上げます。

あゆみえんでは5月末からワクチン接種が開始されました。感染状況が落ち着くことを願ひ、昨年度できなかった行事も今年度後半には少しずつ実施できればという思ひです。

新型コロナウイルスが完全に収束するにはまだ時間がかかりますが、施設での利用者の生活が快適なものであるよう、今後も予防策をしっかり取り、また職員の健康についても守っていきたくと思ひます。

今年度はあゆみえんに新入職員が入職しました。新しい仲間と共に、ご利用者ご家族の信頼に応えられるよう、これからも努力してまいりますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

介護3課 課長 諸江光宣

法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

あゆみ保育園だより

新型コロナウイルス感染症による様々な場面での規制の中で、今年度は出来る限り行事を行い、子どもたちの活動の可能性を広げていきたいと保育課職員で知恵を出し合い工夫を重ねています。

保育園ではプール開きも

無事終わり、子ども達は大好きな水遊びを心待ちにしています。また園内の笹の葉には、たくさんの願い事や笹飾りが揺れています。「アンパンマンになりたい」「いちごがたくさん食べられますように」など、とても可愛いお願いです。秋には介護課と保育課で若草公園に行く予定です。笑顔が溢れる時間になるように計画したいと思います。

あゆみ保育園 園長 濱中美穂



こんにちは!! 訪問介護(ヘルパー)です!!

現在私たちは、職員9人の構成で日々の訪問を行っています。

毎日の
安心と安全を
お届け!



ご利用者のお宅に訪問。掃除・洗濯・調理等をサポートする生活介助



清拭・排泄・入浴等をサポートする身体介護



視覚障害者の外出をサポートする同行援護、障害者の外出をサポートする移動支援など。



ご利用者の日々の暮らしの中で、その方が必要なことを手となり足となり目となり介助することが仕事です。

仕事内容は、多岐に渡り、ご利用者お一人お一人の希望、要望を丁寧に聞き、ケアマネージャーの作るケアプランに沿ってケアを行います。

これからも、元気いっぱいに訪問させていただきます!

※写真は、令和元年の仕事風景であり、COVID-19 流行以前の状況で撮影されたためマスクを着用していません。ご了承ください。

在宅1課 山口英樹

デイサービス センター あゆみえんです!



早くも梅雨も明ける季節となりましたが、本格的な暑さの中で今年も如何にして3密を避けるか試行錯誤しながら過ごしております。昨年同時期は感染予防のため様々な制限の中、デイルーム内での活動に留まる事が多かったですが、いつかコロナ禍が治まる事を願い、その間に体力面での充実を図り、一生懸命リハビリ機能訓練に取り組んできました。その努力の甲斐もあり、今年のデイサービスでは緊急事態宣言の合間に、近くのチューリップ畑に出かける事ができました。久しぶりの屋外散策は春の訪れを体感できて、みなさま満面の笑顔で帰って来ることができました。

機能訓練につきましては、在宅での生活環境やご利用者様のニーズにお応えできるよう、より個性を高めたプログラムを実施していきたいと考えております。ときには厳しいと感じるリハビリプログラムの中にはありますが、プログラムを実施することによって普段の生活で出来る事がひとつ、またひとつと増えて行くと思います。それと同時にみなさまの笑顔も増えていただければという思いです。

これからご利用者様がより良い毎日を過ごされますようデイサービス職員一同尽力してまいります。

介護1課 金子知雄



ショートステイ



新型コロナウイルス感染症対策として、多人数で行うレクリエーションの実施は行っておらず、現在行っているレクリエーションはトランプやかるた、将棋など少人数で行うものが中心です。その他、豊かな色彩の色

鉛筆で、色鮮やかな塗り絵を楽しんでいただけるよう、おひとりで行えるものもご用意しています。また、季節を楽しんでいただけるよう、季節に合ったお花もショートステイのユニットと廊下に飾っています。

残念ながら調理レクリエーションは感染症対策から久しく行えておりませんが、新型コロナウイルスが落ち着きましたら、時期を見て再開したいと考えています。

新型コロナウイルスの収束を願いつつ、精一杯工夫を凝らしたレクリエーションをご用意し、みなさまをお待ちしております。

介護2課 原実香子

はじめはレクリエーションでした。

以前にレクリエーションではじめた「しりとり」ですが、今では午後のお茶の時間や食事前など、みなさまが集まると自然と「しりとり」がはじまるようになりました。

「すいか」「からす」「すすめ」など、相手にしっかり聞こえるようお互い大きな声で言われています。「しりとり」をきっかけにみなさま笑顔になり、自然と会話も弾み良い雰囲気です。

コロナ禍で外出や面会ができず不自由な生活が続きますが、生活が楽しくなるきっかけを提供していければと思っています。

介護3課 末永光一



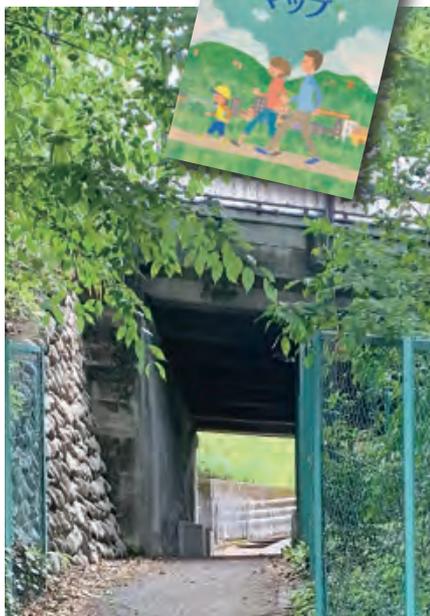
青梅紹介

ご近所歴史ウォーキング

青梅市のウォーキングマップには、市内11コースと付近の観光情報が紹介されています。その中の河辺・新町コースには、70年前の地図も載っています。驚いたことに、この古い地図では小作駅から短い線路が多摩川方向に走っているのです。調べてみると、砂利運搬用の引き込み線であることがわかりました。小作駅近くの小作浄水場は、大正10年から昭和40年まで東京都の砂利工場でした。河原で採った石や砂をトロッコに入れ、急な坂道を巻き上げ機で引き上げ、工場で選別・加工した後、引き込み線から青梅線に輸送して都の建設工事の材料としたそうです。

今では小作駅から小作浄水場の間は住宅が立ち並び、引き込み線の名残はありません。しかし、浄水場から多摩川にかけての急な傾斜地には、奥多摩街道の下をくぐるトンネルが残り、河原付近まで細長い遊歩道が続いています。遊歩道の終点、宮前自然公園には羽村市教育委員会による砂利採取跡のパネルが置かれ、かつてを偲ぶことができます。遠くへ旅する代わりに、身近な歴史に目を向けつつウォーキングマップ片手に散歩してはいかがでしょうか。

総務課 福岡直子



□ あゆみえんインフォメーション □

詳しいお問い合わせは、あゆみえん、相談課まで
電話 0428-30-5550

あゆみ VOL.100

発行 社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホーム あゆみえん 広報委員会
〒198-0024 青梅市新町9丁目2153番地3
TEL.0428-30-5550 FAX.0428-30-5570

発行人 園長 笛木昭宏
編集人 広報委員長 諸江光宣
発行日 令和3年7月15日
E-mail ayumien@tokushinkai.jp
HP https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。

※撮影のため一部マスクをはずしております。

夏ですね！青梅に小さいながら映画館ができました！

駅前の再開発の話もあり、明るい変化があると気分も上がっていいですね。

私はこの頃になると毎日そうめんを茹でて、タイカレーに入れてよく食べるようになります。え!?

と思うのですが結構おいしいです。エスニック好きな方は、ぜひ挑戦してみてください。



イラスト・記事 介護5課 久保田萌奈